

社会資本総合整備計画

事後評価書

2017年(平成29年)3月

福山市

計画の名称	4 安心・安全で快適に暮らせて賑わいあふれる都市づくり						
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	福山市				
計画の目標	○広域幹線道路（山陽自動車道・福山道路・福山西環状線・福山沼隈道路）への市街地からのアクセス、交通結節点を改善し、福山市の拠点性を強化する。 ○公共交通機関の利便性向上など、交通結節機能の強化を図るとともに、交通施設のバリアフリー化を推進し、だれもが利用しやすい安全な交通環境を形成する。 ○中心部へ流入するマイカー利用を抑制し、公共交通機関利用への転換を促すことで快適な生活環境を形成する。 ○中心市街地の移動手段を確保し移動の安全性・交通アクセス条件・快適性を高めることで、歩行者等の回遊性を向上させ人の流れを街なかへ誘導し、賑わいを再生する。						
計画の成果目標（定量的指標）	目標1 ○中心部付近へのアクセス時間について、走行時間の短縮効果を実現させる。 目標2 ○年々減少（5ヶ年で2%減）している鉄道駅の乗客数について、平成18年度の乗客数で減少に歯止めをかける。 目標3 ○年々減少（5ヶ年で14%減）している路線バスの乗客数について、平成20年度の乗客数で減少に歯止めをかける。 目標4 ○年々減少（3ヶ年で15%減）している中心市街地の流動客数について、平成22年度の流動客数で減少に歯止めをかける。						
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H22当初) 中間目標値 (H25末) 最終目標値 (H27末) 備考						
指標①	要素事業の道路整備による短縮時間を算出し、交通量及び時間価値原価単位を乗じるにより走行時間短縮便益を算出する。 [走行時間短縮便益] = Σ(評価時点の要素事業の短縮時間) × (区間の交通量) × (各車種の時間価値原単位) × 365	0億円	5.96億円	8.94億円			
指標②	バリアフリー対象駅年間延べ乗客数を調査する。 (バリアフリー対象駅の乗降客数の増加率) = (評価時点の年間乗客数 - H18当初の年間乗客数) / (H18当初の年間乗客数) (%)	11,474千人 (H18当初)	(千人%増)	11,474千人 (現状維持)			
指標③	バス乗客数を年間調査する。 (バスの乗降客数の増加率) = (評価時点の年間乗客数 - H20当初の年間乗客数) / (H20当初の年間乗客数) (%)	4,665千人 (H20当初)	(千人%増)	4,665千人 (現状維持)			
指標④	休日における流動客調査エリア内の歩行者総通行量を調査する。 福山市の拠点である駅周辺の来街者の誘導及び歩行者の回遊性の向上を流動客数で検証する。	127.9千人	(千人%増)	127.9千人 (現状維持)			
全体事業費	合計	8,222	7,935	0	287	効果促進事業費の割合	3.5%
上段：計画	下段：実績	(A+B+C) 2,408 百万円	A 2,157 百万円	B 0 百万円	C 251 百万円	C / (A+B+C)	10.4%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期	2017年（平成29年）2月15日
事後評価の実施体制	公表の方法	HPでの公表
福山市社会資本総合整備計画評価委員会による。		

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業											上段：計画 下段：実績					実施金額 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27		
4-A1	街路	一般	福山市	直接	-	S街路	改築	0.55	(都) 福山駅箕島線 (駅前広場)	駅前広場 0.9ha	福山市					183	H23年度完了
4-A2	街路	一般	福山市	直接	-	S街路	改築	0.55	(都) 津之郷奈良津線	現道拡幅 0.5km	福山市					1,319	H24繰越工事でH25年度完了
4-A3	街路	一般	福山市	直接	-	S街路	改築	0.55	(都) 鷹取本庄線	バイパス 0.9km	福山市					1,318	H25-27：P12へ移行事業中
4-A4	街路	一般	福山市	直接	-	S街路	改築	0.55	(都) 駅前府中線	バイパス 0.8km	福山市					630	H25-27：P12へ移行事業中
4-A5	街路	一般	福山市	直接	-	S街路	改築	0.55	(都) 今津高西線	バイパス 0.4km	福山市					1,991	H25-27：P12へ移行事業中
4-A6	交通	一般	福山市	直接	-	-	-	1/3	松永地区他1都市・地域交通戦略推進事業	エレベーター4基	福山市					332	H24繰越工事でH25年度完了
4-A8	街路	一般	福山市	直接	-	区画	改築	0.55	川南地区(都)川南湯田村駅線外	区画整理 A=27.4ha	福山市					1,231	H25-27：P12へ移行地元調整中
4-A9	街路	一般	福山市	直接	-	S街路	改築	0.55	(都) 川南湯田村駅線	バイパス 0.5km	福山市					931	H25-27：P12へ移行地元調整中
合計 (道路事業)																7,935	
合計																2,157	

B 関連社会資本整備事業											上段：計画 下段：実績					実施金額 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業											上段：計画 下段：実績					実施金額 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	H23	H24	H25	H26	H27			
4-C1	施設整備	一般	福山市	直接	-	その他	0.55	(都) 福山駅箕島線 (駅前広場)	駅前広場 0.5ha	福山市					182	H23年度完了	
4-C2	社会実験	一般	福山市	直接	-	自転車	0.55	福山駅周辺自転車活用事業	自転車走行空間・荷置き対応・案内表示・自転車駐車場	福山市					15	H24年度完了	
4-C4	施設整備	一般	福山市	直接	-	修景施設	0.55	(都) 福山駅箕島線 (駅前広場)	駅前広場修景施設整備	福山市					35	H23年度完了	
4-C5	計画・調査	一般	福山市	直接	-	計画・調査	0.55	中間評価・事後評価	社会資本総合整備計画評価	福山市					20	H27：P12へ移行	
4-C7	社会実験	一般	福山市	直接	-	社会実験	0.50	レンタサイクル社会実験	サイクルポートの社会実験	福山市					10	H25：P13へ移行H25完了	
4-C8	施設整備	一般	福山市	直接	-	修景施設	0.55	(都) 福山駅箕島線	駅前広場周辺修景施設整備	福山市					25	H24年度完了	
合計																287	
合計																251	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
4-C1	(都) 福山駅箕島線 (駅前広場) (4-A1) と併せて整備することにより、備後都市圏の交通結節点である福山駅前広場の機能の強化及び良好な都市環境の形成を図る。															H23年度完了
4-C2	備後都市圏の交通結節点である福山駅前広場への自転車によるアクセスを向上するため、(都) 福山駅箕島線 (駅前広場) (4-A1) の整備と併せて、自転車走行空間等を整備し、社会的影響を検証する。															H24年度完了
4-C4	備後都市圏の玄関口である(都) 福山駅箕島線 (駅前広場) (4-A1) の整備に併せ、「ばらのまち 福山」に相応しい景観とするために、修景施設整備を行う。															H23年度完了
4-C5	備後都市圏の当計画の効率的・効果的な展開を図るため、対象事業の進捗状況と、成果目標の達成状況、今後の方針について検証を行う。															H27：P12へ移行
4-C7	中心市街地の活性化を図るため、内港周辺地区都市・地域交通戦略推進事業 (4-A7) の整備にあわせ、サイクルポートの設置及び運営等の社会実験を行い、福山駅前のレンタサイクルとの連携により、中心市街地での回遊性を向上させる効果について検証を行う。															H25：P13へ移行H25年度完了
4-C8	備後都市圏の玄関口である(都) 福山駅箕島線 (駅前広場) (4-A1) の整備に併せ、「ばらのまち 福山」に相応しい景観とするために、修景施設整備を行う。															H24年度完了

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する				
交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> ・4-A2（都）津之郷奈良津線の整備により、中心部付近へのアクセスがスムーズとなり、走行時間の短縮について一定の効果が得られた。 ・4-A6松永地区他1都市・地域交通戦略推進事業の実施により、交通施設のバリアフリー化を推進し、だれもが利用しやすい安全な交通環境を形成したことで年々減少している鉄道駅の乗客数について、減少に歯止めをかけることが出来た。 ・4-A1（都）福山駅箕島線（駅前広場）、4-C1（都）福山駅箕島線（駅前広場）、4-C4（都）福山駅箕島線（駅前広場）の事業実施により、公共交通機関の利便性向上など、交通結節機能の強化を図り、公共交通機関利用への転換を促すことで、年々減少している路線バスの乗客数について、減少に歯止めをかけることに一定の効果が得られた。 ・4-A1（都）福山駅箕島線（駅前広場）、4-C1（都）福山駅箕島線（駅前広場）、4-C4（都）福山駅箕島線（駅前広場）の事業実施により、中心市街地の移動手段を確保し移動の安全性・交通アクセス条件・快適性を高めることで、歩行者等の回遊性を向上させ人の流れを街なかへ誘導し、賑わいを再生することが出来た。 ・4-A5（都）今津高西線は、財政状況等から事業着手できていないため、効果は得られていない。 ・4-A8川南地区（（都）川南湯田村駅線外）、4-A9（都）川南湯田村駅線については、住民合意形成の遅れから、事業進捗が図られておらず、効果は得られていない。

II 定量的指標の達成状況	指標①（走行時間短縮便益）	最終目標値	8.94億円	目標値と実績値に差が出た要因	対象となる4-A2（都）津之郷奈良津線、4-A3（都）鷹取本庄線、4-A4（都）駅前府中線、4-A5（都）今津高西線のうち、4-A2（都）津之郷奈良津線は計画通り実施することが出来たが、4-A3（都）鷹取本庄線、4-A4（都）駅前府中線については、一部関係者の合意が得られなかったこと及び財政状況等により、予定通りの実施が出来なかった。また、4-A5（都）今津高西線は、財政状況等から事業着手できていない。以上の理由により、目標値と実績値に差が出た。
		最終実績値	5.83億円		
	指標②（バリアフリー対象駅の乗降客数の増加率）	最終目標値	11,474千人	目標値と実績値に差が出た要因	対象となる4-A6松永地区他1都市・地域交通戦略推進事業であるエレベーター4基が完了したことにより減少していた鉄道の乗客数に歯止めをかけることが出来き、目標を達成することが出来た。 ※2011年（平成23年）に備後赤坂駅はバリアフリー対象駅となったが、指標設定時は対象外であったため、実績値算定時には含まない。
		最終実績値	1.5%増（11,648千人）		
	指標③（バスの乗降客数の増加率）	最終目標値	4,665千人	目標値と実績値に差が出た要因	対象となる4-A1（都）福山駅箕島線（駅前広場）は完了したが、2012年に井笠鉄道株式会社が倒産したことにより、バス路線の廃止等があり、バス利用者への影響があったため、目標を達成することが出来なかった。
		最終実績値	6.4%減（4,366千人）		
	指標④（福山市の拠点である駅周辺の流動客数で検証する。）	最終目標値	127.9千人	目標値と実績値に差が出た要因	対象となる4-A1（都）福山駅箕島線（駅前広場）は完了し、移動の安全性・アクセス条件・快適性の向上により目標を達成することが出来た。
		最終実績値	128.0千人		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
--------------------------------------	--

3. 特記事項（今後の方針等）

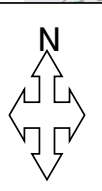
「今後の方針」
 ・福山駅箕島線（駅前広場）の整備など、交通結節機能の強化と交通施設のバリアフリー化については、一定の効果があつた。
 ・なお、事業が完了していない街路事業については、平成25年度にP12に移行し引き続き事業を推進する。
 ・（都）今津高西線について、関係者と協議する中で事業計画の見直し等を検討する。
 ・川南地区（（都）川南湯田村駅線外）は、川南土地区画整理事業により整備するものであり、本事業は審議会委員による協議会において、現在、事業推進に向け、様々な角度から議論しており、その状況を踏まえ、今後の方針を決めています。また、（都）川南湯田村駅線についても関連事業であり、本事業の状況に応じ、方針を決定していきます。

※本整備計画は平成25年度に次期計画（P12「パッケージ12 活力あふれるまちづくり」、P13「パッケージ13 安心・安全なまちづくり（防災・安全）」）へ移行している。
 ※移行時（平成24年度末）の実績値の評価は、目標値を設定していないため、中間目標値（平成25年度末）と比べて評価を行った。また、対象事業は次期計画へ移行して継続して事業を行っているため、本整備計画で平成27年度まで継続して事業を行ったものとして、平成27年度末の実績値と最終目標値（平成27年度末）と比べて評価を行った。

社会資本整備計画整備箇所位置図

計画の名称	4 安心・安全で快適に暮らせて賑わいあふれる都市づくり	
計画の期間	平成23年度～平成27年度	交付団体 福山市（広島県）

整備箇所位置図



	事業中 区間
	整備済 区間
	未整備 区間

4-A1	福山駅箕島線
4-A2	津之郷奈良津線
4-A3	鷹取本庄線
4-A4	駅前府中線
4-A5	今津高西線
4-A6	松永駅地区他1
4-A8	川南地区(都)川南湯田村駅線外)
4-A9	(都)川南湯田村駅線

4-C1	福山駅箕島線(駅前広場)
4-C2	福山駅周辺自転車活用事業
4-C4	駅前広場修景施設整備
4-C5	中間評価・事後評価
4-C7	レンタサイクル社会実験
4-C8	駅前広場周辺修景施設整備

